

- 各党派・新年のあいさつ …2、3面
- 第4回定例会  
議案の概要と審議結果 ……4面
- 平成28年度上半期  
政務活動費・議長交際費 ……4面
- 区政のここを問う！  
定例会での代表・一般質問 ……5～7面
- 委員会の活動状況 ……8面

# 新宿区議会だより

発行：新宿区議会

☎(3209)1111(代表) 〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号  
ホームページアドレス：<http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index08.html>

No. 276

平成29年(2017年)1月1日発行

あけましておめでとうございます



新宿区と富士山

新年の  
ごあいさつ

新宿区議会議長

下村 治生



あけましておめでとうございます。区民の皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、4月に熊本地震があり、震度7を観測する揺れが連続して発生しました。

東日本大震災から7年目を迎えますが、自然災害は、人の想定をはるかに超える規模で起きるものだと改めて感じた次第です。

さて、世界に目を転じてみますと、8月にブラジルでリオ五輪・パラリンピックが開催され、日本人選手の活躍に日本中が勇気づけられたのではないのでしょうか。

また、世界の予想に反し、英国が長年加盟していたEU(欧州連合)の離脱を決定し、米国では政治経験のないトランプ氏が次期大統領に選ばれました。

一方、国内では、前知事の突然の辞任を受け、初の女性都知事が誕生し、五輪・パラリンピック開催に向けた取組みや築地市場の豊洲への移転が議論されています。

区議会といたしましても、先が見通しにくい国内外の経済社会情勢ではありますが、区民の皆様のお声をお聞きしながら、自然災害や少子高齢社会への的確な対応を進め、安全安心で活気あふれる新宿のまちづくりに努めてまいります。

年頭にあたり、新宿区の発展と区民の皆様のご多幸を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

## トップニュース

第4回定例会で可決した主な議案

### 区長提出議案27件と議員提出議案6件の議案を可決

- 四谷本塩町地域の住居表示を実施 (平成29年9月19日実施予定)
- 平成28年度一般会計補正予算(第5号)  
・臨時福祉給付金給付事業に要する経費

14億3,985万8千円  
14億2,336万1千円 など

関連記事 4面

今定例会で議決した  
意見書(要旨)

意見書の全文は、区議会ホームページをご覧ください。議会事務局までご連絡ください。

地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書

安全・安心な国づくりのため、防災・減災対策は喫緊の課題である。地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を図るため、「被災者支援システムの全自治体への完備・普及や自主防災コミュニティの組織化等地域防災力の向上を図ること」等を国会及び政府に求めました。

安心な社会保障と強い地域経済を構築するための地方財政措置を求める意見書

高齢化対策、少子化対策や、これらの施策を支える日本経済の底上げも正念場である。国民が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、消費税率引き上げ延期により地方の行う社会保障施策に支障が生じないよう、所要の財源を確保すること等を国会及び政府に求めました。

ヒートポンプ給湯器の低周波音による健康被害の対策向上に係る意見書

ヒートポンプ給湯器の安全かつ適切な設置を進め、低周波音による健康被害を未然に防ぎ、既に身体的・精神的な苦痛を味わっている方が孤立しないように「関係業界団体等との連携を密にし、住宅業者等へガイドブックの周知徹底を図ること」等を国会及び政府に求めました。

ホームドアの設置と「内方線付き点状ブロック」の整備促進を求める意見書

視覚障がい者をはじめ、利用者が安心して駅ホームを利用できるように、総合的な転落事故防止対策の検討を急ぐとともに、「実態調査を行い、危険性が高い駅には、ホームドアを速やかに設置すること」等を国会及び政府に求めました。

# 新年を迎えて

## 区民が誇れる新宿区を！

### 自由民主党・無所属クラブ

新年あけましておめでとうございます。

景気は、弱さもみられますが、緩やかな回復基調が続く中、海外経済の減速など下振れリスクが指摘されるなど、先行きが心配されます。

このような中、区財政は、特別区民税の増収等で改善していますが、喫緊の課題の高齢者対策や子育て支援・待機児童対策、首都直下地震等の

防災・減災対策に加え、区有施設の大規模改修や建替え等課題は山積で、課題解決には財源の確保が欠かせません。

本年も、更なる行財政改革に取り組み、区民の持続可能な生活を支える区政運営となるよう、しっかりと取り組んでまいります。

私たち自由民主党・無所属クラブは、区民福祉の向上に全力で取り組んでまいります。



副幹事長 池田だいすけ 2期  
幹事長 池田だいすけ 2期  
副幹事長 ひやま 真一 3期  
副幹事長 宮坂 俊文 6期  
副幹事長 下村 治生 4期  
副幹事長 おぐら 利彦 4期



副幹事長 佐原 たけし 4期  
副幹事長 吉住 はるお 3期  
副幹事長 桑原 羊平 2期  
副幹事長 渡辺 清人 1期  
副幹事長 平間 しのぶ 3期

## 生活者の視点で、高齢者福祉や子育て支援、防災対策等に全力を尽くします

### 新宿区議会公明党

新年おめでとうございます。

平成29年は、新宿区総合計画と第三次実行計画の総仕上げを行い、新たな総合計画を策定する重要な年となります。

新宿区議会公明党は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会や団塊の世代が75歳以上となる2025年をふまえ、高齢者・障がい者福祉の充実や子育て家庭支援、防災対策の強化など、生活者の視

点で取り組んでまいります。

特に、健康寿命の延伸や地域包括ケアの推進、女性の健康支援、保育所の待機児童解消、幼児教育無償化の推進などに力を入れます。また、議会の推進と公正で公平な社会保険制度を持続し、行政サービスの利便性の向上と行政効率を図るマイナンバー制度の円滑な運用などにも全力を尽くしてまいります。



副幹事長 赤羽 つや子 5期  
副幹事長 有馬としろう 4期  
副幹事長 中村しんいち 3期  
副幹事長 野もとあきとし 3期  
副幹事長 豊島 あつし 2期



副幹事長 北島としあき 2期  
副幹事長 井下田 栄一 2期  
副幹事長 三沢 ひで子 1期  
副幹事長 木もとひろゆき 1期

## 待機児童・待機高齢者をゼロに。区民のくらし最優先の区政に全力！

### 日本共産党新宿区議会議員団

あけましておめでとうございます。

昨年は参院選挙や都知事選挙が行われ、市民と野党の共闘が広がりました。安倍内閣は自衛隊の武器使用やTPP、年金制度改悪等、数の力で押し切る政治を進め、今後も介護保険制度の負担増など社会保障制度の更なる改悪をねらっています。区政には、区民生

活を守る防波堤としての役割

がますます求められています。

区は現在、区有施設の22%（床面積）削減、施設使用料の有料化・値上げ、民間連携で不動産活用等を推進する計画を検討しています。私たち区議団は、認可保育園や特養ホーム、障害者施設等足りない施設を増設し、区民の財産は区民のために活かして、区民のくらし最優先の区政実現に今年も全力でがんばります。



副幹事長 沢田 あゆみ 6期  
副幹事長 川村のりあき 4期  
副幹事長 近藤 なつ子 6期  
副幹事長 あざみ 民栄 5期



副幹事長 雨宮 武彦 7期  
副幹事長 田中のりひで 7期  
副幹事長 阿部 早苗 5期  
副幹事長 佐藤 佳一 2期

◆議長 下村 治生

◆副議長 有馬としろう



# 各会派あいさつ

### 持てる力を総結集して、ひたすらに 区政課題の解決に邁進する覚悟!

#### 民進党・無所属クラブ

新年おめでとうございます。昨年、前都知事による政治資金の公私混同疑惑による任期途中での辞任、地方議会での政務活動費の不適切な使用により多数の議員が辞職するなどの事件が発生し、地方政治のあり様に批判が集まりました。

こういった一連の不祥事を他山の石とし、区民の皆様より与えていただいている立場の重さを今一度しっかりと胸に刻み、ただひたすらに区政に課せられた多くの課題の解決に邁進してまいります。

そのために私も所属議員は、区民生活の実情にしっかりと耳を傾け、直視しながら、将来をも見据えて、一人ひとりが持てる力を総結集して一杯取り組み、皆様の切実な想いと期待に何とすることも応える覚悟です。



鈴木 ひろみ 2 期  
〒162-0041 早稲田鶴巻町556 山口ビル2階 (3209)1635



副幹事長 久保 広介 2 期  
〒162-0825 神楽坂6-16 (3260)0669



幹事長 志田 雄一郎 5 期  
〒160-0007 荒木町8 カインドステージ四谷 三丁目401 (3355)0546



三雲 崇正 1 期  
〒169-0075 高田馬場1-17-17 山口ビル301 (6380)3185



小野 裕次郎 1 期  
〒161-0033 下落合1-15-21-604 (6908)0440

### 区議会議員の寄附行為は法律で禁止されています

1 公職選挙法により、区議会議員等の政治家(候補予定者含む)は、年賀状等の時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く)を出すことを禁じられています。

2 選挙区内の新年会、祭り、学校行事等でお金や物を贈ること

も一切禁止されています(開催通知に会費の金額が明記されている場合は除く)。また、有権者(実行委員会、各種団体等)が政治家に対して寄附を求めるとも禁じられています。

区民の皆様のご理解とご協力をお願いします。



かわの 達男 7 期  
〒169-0075 高田馬場 1-20-10-303 (3208)8340

くらしといのちを守る区政実現のため  
今年も全力でがんばります

#### 社民党新宿区議会議員団



えのき 秀隆 6 期  
〒161-0032 中落合4-6-11 (5983)8811



幹事長 のづ ケン 5 期  
〒161-0033 下落合3-16-15-701 (3954)3573



副幹事長 ふじ川 たかし 1 期  
〒169-0072 大久保2-24-7 (3232)6858

「新宿区民の会」は、吉住区長と共に、決意を新たに新宿区政の発展のために全力で取り組みます。

現在までの新宿区政は、「安全・安心のまち」「子育て世代や高齢者にやさしいまち」「環境に配慮したまち」「歴史・文化のかおるまち」「賑わい豊かな活気あふれるまち」の実現に向けて、着実な歩みを進めてまいりました。

私たちはこの流れをより力強いものとして発展させていく覚悟であります。

そして暮らしやすいまちづくりに加えて、誰もがわかりやすく透明性の高い区政運営のため、より一層の情報公開、行財政改革の推進にも力を入れていく所存ですので、今後とも引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

わかりやすく透明性の高い  
区政の実現に向けて  
新宿区民の会

## 平成29年 第1回定例会のお知らせ

★2月17日から3月22日までの予定です。主な日程は、次のとおりです。

- |         |                  |           |                        |
|---------|------------------|-----------|------------------------|
| 本会議     | 2月17日(金)         | 午後2時から    | (平成29年度区政の基本方針説明)      |
|         | 2月22日(水)         | 午前10時から   | (代表質問等)                |
|         | 2月23日(木)         | 午前10時から   | (代表質問・一般質問、議案の提案説明等)   |
|         | 3月22日(水)         | 午後2時から    | (議案、意見書・決議の採決等)        |
| 予算特別委員会 | 2月24日(金)～3月9日(木) | 午前10時から   | (平成29年度予算案の審査)         |
| 常任委員会   | 3月13日(月)・14日(火)  | 午前10時から   |                        |
| 特別委員会   | 3月16日(木)         | 午後1時30分から | (防災等安全対策、自治・議会・行財政改革等) |
|         | 3月17日(金)         | 午後1時30分から | (オリンピック・パラリンピック・文化観光等) |

- ★ぜひ傍聴にいらしてください。(区役所5階)
- ★手話通訳者または要約筆記者の配置もできます。事前に議会事務局までご連絡ください。(TEL 5273-3534 FAX 3209-9995)
- ★本会議・予算特別委員会は、「新宿区議会ホームページ」でインターネット中継(生中継・録画)を実施しています。ぜひご利用ください。



伊藤 陽平 1 期  
〒161-0031 西落合1-21-7 レオドールミレア 新宿西落合105 (6667)4427

新宿区民の知恵と想いを大切に  
未来へツケをまわさない新宿へ  
スタートアップ新宿

### 凡例

会派役職  
氏名  
当選期数  
住所  
電話番号

議案の概要と審議結果 (賛成...○、反対...×)

平成28年第4回定例会 (11月29日~12月8日)

会派略称 自無ク=自由民主党・無所属クラブ 公 明=新宿区議会公明党
共 産=日本共産党新宿区議会議員団 民無ク=民進党・無所属クラブ
新 宿 会=新宿区民の会 社 民=社民党新宿区議会議員団
スタ新=スタートアップ新宿

Main table with columns: 議案名, 概要, 自無ク, 公明, 共産, 民無ク, 新宿会, 社民, スタ新, 議決結果. Contains 27 items including budget adjustments, council member compensation, and public facility management.

平成 28 年度上半期 政務活動費の各会派収支報告 (平成 28 年 4 月~9 月分)

Table showing income and expenditure for various political parties (e.g., 自由民主党, 新宿区議会公明党) for the first half of FY28.

○収入...区が会派に対して交付した金額。月額 15 万円に会派の人数を乗じた金額です。
○年度末に生じた残額(収入-支出合計)は、区へ返還されます。
●政務活動費...地方自治法に基づき「新宿区政務活動費の交付に関する条例」を制定し、議員(会派)の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、区が会派に交付しています。

平成 28 年度上半期 議長交際費支出状況 (平成 28 年 4 月~9 月分)

Table showing the breakdown of council leader's social expenses (e.g., 町会, 地域団体, 商店会) for the first half of FY28.

他都市からの視察 (平成 28 年 7 月~ 12 月)

Table listing observation trips to other cities (e.g., 神奈川県大和市議会, 東京都北区議会) with dates and purposes.

# 区政のこころを問う

## 新たな総合計画について

新宿区議会公明党

代表質問



中村しんいち

**質問** 平成30年度から始まる新たな総合計画の策定がスタートしている。新たな総合計画は、人口ビジョンを見据えた計画策定とのことだが、新宿区は単身世帯の割合が全国の市区でもっとも高く、未婚率も全国でもっとも高い。その要因のひとつは、単身者に暮らしやすいまちと考えられる。①新宿区の単身世帯の特徴に関するデータをどのように活かしたのか。②若者施策にどのように対応させるのか。③地域包括ケアシステムの構築にあたり、自助や互助の施策を検討しているのか。

**答弁** ①単身者の社会的孤立解消のため、健康づくり、賑わいの創出、コミュニティの活性化、スポーツ・生涯学習環境の整備等に反映させる。②若者が地域や社会から孤立することなく、自分らしく生きられるような支援や、若年非就労者等の就労支援などに反映させる。③住民同士の手助け合いを軸とした自助や互助の施策を進めることは大変重要だ。地域で活動する多様な担い手が活躍しやすい環境を整え、多世代交流を基本とした住



いつまでも住み続けたい新宿を目指そう!

民同士の支え合いを進めていく。

### 若者の支援について

**質問** 新宿区の人口構成は、20代から30代の若者の比率が高く、35.8%を占めていることが大きな特徴だ。この世代の若者に新宿区に住み続けてもらうために、どのような将来像を描いてもらうのか、という視点での支援が必要だと考える。①若者支援の今後のあり方は。②国勢調査によると区の35歳〜39歳の未婚率は46.6%と非常に高い。区は婚活支援をどう考えているのか。

**答弁** ①これまでの取組みの中で、親からの精神的・経済的自立、公共への参画などの課題が見えてきた。今後は自立困難な若者の増加を未然に防ぎ、切れ目ない支援を行うための体制づくりや支援を総合的に実施するための検討を行う。②結婚への

考え方が多様化している。新宿という大都市において若者が描く将来像に結婚という選択肢も持てるように働きかける方策を考えていく。

### 食品ロス削減の推進について

**質問** 世界では生産されている食品の3分の1は、食卓に届く前に腐ったり、売れ残ったりして無駄に捨てられている。これまでの区の食品ロス削減に関するイベントや啓発活動等を評価しているが、①現在の「新宿区一般廃棄物処理基本計画」には食品ロス削減の項目はない。計画見直しの際は、ぜひ推進事業として位置付けるべきと考える。②個人においても家庭においても必要なものを必要なだけ買うことや賞味期限と消費期限の違いを認識した食品ロス削減は重要。今後、家庭に対する啓発活動は。③新宿区には飲食店が1万店以上あり、これらの飲食店で少ない盛り付けの「小盛りメニュー」の導入を推進することが食品ロス削減につながるかと考える。導入への考えは。

点的な施策と位置付けたい。②国内の食品ロスの約半分は家庭から発生している。家庭にある未利用食品を集めて地域の福祉団体等に寄附する「フードドライブ」の活動や広報紙による啓発活動等、様々な機会を捉えて一層の啓発に努める。③業界団体を通じて小盛りメニューの導入を働き掛けていく。

### 新宿区の教育の喫緊の課題について

**質問** 横浜市で福島県から自主避難している子どもがはじめを受け不登校になった事件があった。①この事件を受けた区の対応は。②子どもの貧困対策である就学援助の中学新1年生の入学生用品費支給を小学校6年生時の3月に前倒しすることはできないか。

**答弁** ①避難している児童・生徒の実態を把握し、いじめによる長期欠席者がいないことを確認。トラブル等の報告はないが今後もしもよりきめ細かな情報把握に努め、放射性物質や避難されている方の生活等を理解する教育を継続していく。②平成29年度入学生に間に合うよう前倒しで実施する方向で積極的に検討する。

### 新たな総合計画策定のための基本構想審議会について

日本共産党新宿区議会議員団 代表質問



近藤 なつ子

**質問** 新たな総合計画策定のための基本構想審議会は、審議時間・回数が圧倒的に不足しており、委員からは運営方法につい

ての不満や意見が出ている。基本計画骨子案は、審議会で中身の議論に入れないまま、地域説明会やパブリック・コメントに付されるという前代未聞の事態となった。①区長はこの事態をどのように受け止めているのか。

②総合計画は、区の最上位計画である。今後の区民参加を保障するとともに、審議会の回数・時間の拡大に向けて特段の努力をすべき。審議状況によっては答申の期限延期などの対応を。

**答弁** ①骨子案は、審議会の意見を踏まえた現段階のものとして、地域説明会とパブリック・コメントの実施を了承していた。②ご意見を踏まえ、1月の第7回審議会で審議し、2月の第8回目で答申の予定。活発な議論が十分に行われるよう、円滑な運営に努める。



大事な総合計画、区民参加の保障を

### 公共施設等総合管理計画素案

**質問** ①計画素案は、今後40年間に公共施設更新費用にかかる財源不足額解消のための削減目標として、施設の統廃合・複合化・機能移転等に取り組み、施設全体の総延床面積を22%削減するとしている。総務省ソフトで試算した、各施設の事情が一切加味されていない数値による目標設定はやめるべき。②区は、将来的に受益者負担の対象とするコストに減価償却費を算入し、施設の使用料等の有料化や改定等を検討するとしている。減価償却費は、公営企業や民間企業の会計上の概念である。使用料

等の有料化や値上げにつながる減価償却費の算入はやめるべき。**答弁** ①削減目標は、計画の実効性を確保する上で重要なひとつの指標として位置付けている。施設の固定的な負担を減らす視点から、公的不動産の活用等によるトータルコスト削減だけでなく、統廃合や複合化、多機能化等で施設総量の削減を図る。②平成11年9月の「受益者負担の適正化についての最終報告」で、将来的に減価償却費を算入基礎に加えるとした。現在無料としている施設には、本来は使用料等が必要施設もある。サービスに係る経費に満たない分を税で賄うこととなるため、使用料等を適切に見直し、受益と負担の公平性を確保する必要がある。今後、原則として3年ごとに施設維持管理経費を調査し、減価償却費の算入や使用料等の有料化、改定等を検討する。

### 介護予防・日常支援総合事業の報酬単価の引き上げを

**質問** 区が今年度から「介護予防・日常生活総合事業」に移行した影響で、各サービス事業者への報酬が減っている。報酬単価を都市部の実情にふさわしい金額に引き上げ、事業者の経営悪化の防止を。

**答弁** 各サービスの単価は、地域区分に応じた最上位の額で算定しており、大都市の特性を踏まえたものと認識。単価の段階的な設定や報酬支払方法の変更等で、事業者が受け取る報酬は減少しているが、利用実績に即したものと捉えている。現段階での引き上げは考えていない。

### 公共施設等総合管理計画策定の 方針について

民進党・無所属クラブ

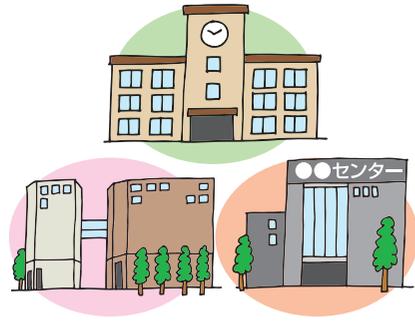
代参質問



三雲 崇正

**質問** 国は、「多様な<sup>\*</sup>PPP/PFI手法導入を優先的に検討するための指針」を通じ、各自治体が公共施設等の整備や運営等の方針を策定し又は見直すに当たっては、自治体自身が公共施設等の管理運営等を行う従来型手法に優先して、民間事業者を施設の建設や運営に参与させるPPP/PFIの導入を検討すべきとし、さらに、PPP/PFIを優先的に検討するための規程の策定を求めている。そして、「優先的検討規程」を整備した自治体は、10億円以上の公共施設建設及び単年度1億円以上の公共施設等の運営・維持管理については、PPP/PFIを優先検討することを強いられる。区は、PPP/PFIのデメリットをどう理解しているのか。また、国が求める「優先的検討規程」策定を検討しているのか。

**答弁** PPP/PFI導入のデメリットとして、PFIを導入する場合、導入検討や手続きに相当な期間を要し、また検討時に専門知識を有する外部コンサルタントへの委託費用が発生する点が挙げられる。「優先的検討規程」策定については、国が推奨するPPP/PFI導入の拡大を図るための各種施策の活用を含め、規程策定の効果や課題等を検討している。



PPP/PFIの導入は慎重に検討を

### 児童相談所と一時保護所

**質問** ①児童相談所開設の予定や進捗状況は。②児童相談所や一時保護所の施設・設備について、(ア)どのように確保するのか。(イ)設置・運営には新たな経費が発生するが、必要な予算の見通しは。また、事業を行ってきた都の経費負担軽減分を区の予算に組み入れる措置への考えは。

**答弁** ①特別区の関係部課長による会議を設置し、開設に向けたロードマップ等を区長会へ報告した。新宿区は平成33年4月開設を目指す。②(ア)児童相談所は子ども総合センターの一部改修による整備を検討中。一時保護所は、区の単独設置、都の施設の活用等の可能性を検討中。(イ)建設費用は児童相談所と一時保護所の併設で約5億円、運営費は合わせて約7億円と試算。都へ財源措置を強く求めていく。

### 「都政改革本部」の統治機構を 新宿区に導入を

新宿区民の会

代参質問



ふじ川 たかし

**質問** 小池都知事は、就任後すぐ外部識者で構成する「都政改革本部」を立ち上げ、事業や組織の廃止など抜本的な改善に取り組む、現在、東京2020オリンピック・パラリンピックや豊洲市場の議論が注目されている。当区では、都にならって外部識者による「区政改革本部」を組成する計画は無いのか。

**答弁** 新宿区には現在、多数の附属機関があり、それぞれの機関で学識経験者等を中心に、様々な事項について、調査や審議、答申などを行っているため、現在のところ設置する予定はない。



外部識者の意見をとりいれ、行政改革推進を

### 新宿区の財政について

自由民主党・無所属クラブ

代参質問



ひやま 真一

**質問** 新宿区財政白書にあるような認識・考え方は、平成29年度予算の編成作業においても堅持されるべき。①(ア)現在の社会経済状況をどう捉えているのか。(イ)現時点での予算編成における区長の考えは。②公共施設等総合管理計画とその財源対策等について、積極的な計画作りを検討すべきなどの有識者会議での発言を踏まえた区の考えは。

**答弁** ①(ア)消費税率引き上げ再延期の影響が危惧されるなど、区財政を取り巻く環境は依然として予断を許さない状況にある。(イ)限られた財源を重点配分し、第三次実行計画の達成などに取

### 熊本地震等から学ぶ震災対策

**質問** ①プッシュ型避難物資の投入では、いわゆる「ラストワンマイル」の配送に課題があると言われているが、新宿区における避難物資の投入方法は。②あらゆる時期を想定した避難所運営における病気等への対策は。③車中泊や在宅避難者の把握、支援についての対応策は。④建物被害状況からみえた課題を踏



学校避難所を拠点とした避難所運営

まえた区長の耐震化施策に対する決意は。⑤首都直下型地震による電気火災対策である感震ブレーカー導入について、検討状況と今後の対応は。⑥防災対策の強化策として、BCP(事業継続計画)と連動した受援計画の策定に対する区長の考えは。

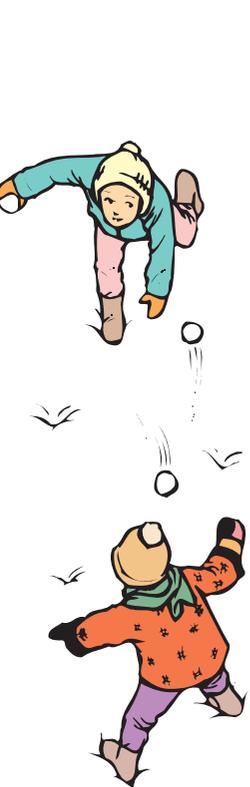
**答弁** ①新宿コマミックススポーツセンターを輸送拠点とし、区所有車両のほか関係団体との協定に基づく車両により各避難所へ輸送する。②巡回訪問チームによる啓発や保健指導、食品等の安全管理、避難所の消毒を行う。③「人・物・情報」が集まる学校避難所を活動拠点とし、安否確認や災害情報等の提供、巡回訪問チームによる支援活動を実施する。④耐震化施策に積極的に取り組み、災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくりを進めていく。⑤設置の助成制度や普及啓発等を検討しており、より効果的な導入促進に取り組んでいく。⑥都における広域応援受援体制の検討の動向や区の

BCPの見直しを踏まえた受援計画のあり方を検討していく。

**空家等の適正管理について**

**質問** ①いわゆる「こみ屋敷」について、空家等対策計画の調査段階にあっても適時適切な対応を。②新宿区の空家問題は、地方の場合と比べてどのような特徴を持っているのか。③計画の策定にあたり都心区の新宿として自らの物差しを用意する必要があると思うが、区の考えは。④特定空家に移行しないようにするための取組みは。⑤新宿区における特徴や今後の動向を踏まえ、空家対策としてどのような計画を考えているのか。

**答弁** ①計画の策定を待つことなく、地域団体などの協力も得ながら速やかに適正管理に向けた助言と指導を行う。②木造住宅密集地域に存在し建物同士が近接している場合が多く、老朽化による周辺への影響や防火上の問題が生じやすい傾向がある。③関係団体等へのヒアリング調査により、新宿の実態や特徴を踏まえた対策の検討を進めることが重要であると考えている。④所有者に対し改善に向けた必要なアドバイスや指導、個別の周知啓発を行っていく。⑤有識者会議を設置し、区の実態や地域特性に応じた検討を踏まえた計画の策定に取り組んでいく。



<sup>\*</sup> PPP 公共施設等の建設、維持管理等を行政と民間が連携して行うことにより、民間の創意工夫等を活用し財政資金の効率的使用や行政の効率化を図ること。  
PFI PPPの一類型。PFI法に基づき公共施設の建築、運営等を民間の資金経営能力及び技術力を活用して行うこと。

交通バリアフリーを更に進めたまちづくり

社民党新宿区議会議員団

代参議員



かわの 達男

交通バリアフリー化は基本構想を策定し計画的に進めてきたが、障害者、高齢者、子育て中の区民等から見ると課題が多くある。①バリアフリーを更に進めるため、新宿区交通バリアフリー推進委員会と現場部会を早急に開催すべき。②新宿三丁目の東京メトロと都営との乗り換えにはエレベーターの設置を強く求める。③高田馬場駅戸山口の混雑は深刻だ。対策は。

①施設の整備状況を視察するなど現場部会は本年度中に



ホームにはやっぱりエレベーターが必要

参加困難な家庭のために、PTA活動の負担減の支援を

スタートアップ新宿

代参議員



伊藤 陽平

PTA活動により、精神的な負担を抱えている保護者についてどのように考えているか。

PTA活動は地域と連携した教育活動の推進に大変重要だが、負担感をお持ちの方も多くいると認識しており、PTAの意見等を伺いながら、負担軽減に向けた支援の在り方を検討していく。

災害時の情報端末電源確保を

充電できる環境の整備で、情報へのアクセスや安否確認が



PTA活動の負担軽減を

でき、無用な混乱を避けることも可能である。対策は。

東京電力の発電車による電力供給、NTT東日本による充電サービスが行なわれる。今後は避難所などへの検討を進める。

一般質問



公明 三沢ひで子

学校の防災教育について

①花園小学校は学校と地域とが重層的に連携した防災訓練を実施している。このような取組を推進すべきでは。②「自

分の命は自分で守る」ための防災教育が重要と考えるが。

①学校防災連絡会で情報共有を行い、地域の状況を踏まえながら各学校の取り組みを支援していく。②危険を予測し、回避する能力を高める安全教育を実施することが重要と考える。



共産 雨宮武彦

高齢者施設のお風呂の存続を

高齢者の経済的・身体的事情や区内銭湯の廃業等で、地域交流館・シニア活動館のお風呂のニーズは、今後増える」と考

える。お風呂を存続させるためにも施設の統廃合はやめるべき。②高齢者施設は、世代別施設から転換し住民相互の支援活動や健康づくり等の拠点とした。老朽化施設の大規模改修等の際は、民間のサービス状況を勘案しながら統廃合を検討する。



民無ク 小野裕次郎

介護離職ゼロに向けた取組み

今後介護に必要な高齢者は増大し、介護と仕事を両立できる環境整備が一層求められる。予定され

る育児介護休業法の改正は、既存の制度の拡充等で柔軟な働き方の実現を目指している。企業等や働く方への制度の周知や推奨への考えは。



新宿会 のづケン

他区と連携した施策展開を

自治体間競争の時代にあって、新宿区の施策の優位性を高めると同時に他区との連携による区民の利便性向上のため

の施策展開が求められる。①区の考えは。②具体的な取組みは。①区民サービス向上や事業効率化へと繋がる。②特別区の災害時相互協力・支援に関する協定締結や千代田・中央・港区と共同で自立支援センターの設置などに取り組んでいる。



自無ク 宮坂俊文

介護予防事業について

①高齢者が自主的に行う健康づくりができる環境整備や仕組みを提供できるか、区長の考えは。②高齢者が継続的に取

り組むことが不可欠。今後の介護予防教室の運営の方向性は。①地域で活動するインセンティブとなる事業を活用し、介護予防を推進していく。②無料で当日参加できる教室の実施など、より多くの方が気軽に参加できるように充実を図っていく。



共産 あざみ民栄

学童クラブの定員拡大について

定員オーバの学童クラブが増加しており、増設・定員拡大は喫緊の課題。最もオーバ率が高い中町学童クラブに

は、直ちに近隣の愛日小学校旧体育館を活用するなどの対応を。②現段階で定員拡大の予定はないが、中町学童クラブは、愛日小旧体育館利用と合わせて、児童が集中する時間帯に児童館内に優先的に利用できるスペースを確保することを検討する。



新宿会 えのき秀隆

ふるさと納税

平成27年度税制改正により「ふるさと納税ワンストップ特例制度」が創設され、確定申告不要と納税枠が約2倍へと

広がりが今後も利用者増が予測される一方で、28年度課税でふるさと納税による区の減収額は約6億6800万円となった。区の収入を増やすふるさと納税の戦略は。②今後制度を活用して、夏目漱石記念施設整備基金や協働推進基金等への寄附を募る。



自無ク おぐら利彦

次期学習指導要領改訂について

①基本方針にある三つの柱をどのように学校教育に反映させていくのか。②アクティブ・ラーニングでは、今まで以上に

小・中学校の連携教育が有効と考えるが、その取組みは。①教育研究会への支援に加え、新教育課程検討委員会での検討成果を共有し反映していく。②教育課題研究校で改訂の趣旨を踏まえた研究を進めるなど、連携の充実を図っていく。



自無ク 渡辺清人

2020年東京オリンピック・パラリンピック地域イベント

①新宿区としての「おもてなし」プランは。②参加型イベントとしての神輿渡御など、地

域イベントとの連携実現を。①観光案内標識の整備などを進め、新宿の伝統文化や和の魅力を伝える文化体験プログラムも検討していく。②新宿の多様な魅力を発信し、地域の活性化につながるイベントなどの仕組みづくりを検討していく。

# 委員会の動き

## 臨時福祉給付金給付事業等に係る 一般会計補正予算などの議案を可決

総務区民委員会

●今定例会では、追加議案を含む補正予算など13件を審査し、3件の報告を受け質疑しました。

●区議会議員の報酬月額改定を内容とした一部改正条例、区長・副区長、監査委員の給料月額改定を内容とした一部改正条例及び特別区人事委員会の勧告による職員の給与改定を内容とした一部改正条例4件と、これらに関する

●今定例会では、追加議案を含む補正予算2件は反対がありましたが、賛成多数で可決しました。その他7件の議案は全員賛成で可決しました。

●平成28年度新宿区民意識調査(速報版)について、「オープンデータの公開(本格運用開始)について」、「臨時福祉給付金(経済対策分)の予定について」の報告を受け、質疑を行いました。

## 都市型軽費老人ホーム建設事業助成や 指定管理者の指定などの議案を可決

福祉健康委員会

●今定例会では、議案6件と継続中の陳情7件を審査し、3件の報告を受け、質疑を行いました。

●一般会計及び介護保険特別会計補正予算と公の施設の指定管理者の指定など、議案6件は全員賛成で可決しました。

●「新宿区立あゆみの家指定管理者の選定結果について」「新宿区立戸山シニア活動館指定管理者の選定結果について」「新宿区立元気館指定管理者の選定結果

●今定例会では、議案9件を審査し、8件の報告を受け質疑を行いました。

●子ども未来基金積立金の補正予算や、新宿区立下落合図書館等の指定管理者の指定についてなど、議案5件は全員賛成で可決しました。

●「新宿区教育委員会教育長の給料等及び勤務等に関する条例の一部を改正する条例」などの議案3件は、賛成多数で可決しました。

●「(仮称)下落合そらいる保育園の開設について」など8件の報告を受け、質疑を行いました。

## リサイクル及び一般廃棄物の処理に関する 条例の一部改正などの議案を審査

環境建設委員会

●今定例会では、議案4件、陳情4件を審査し、報告2件を受け、質疑を行いました。

●「新宿区リサイクル及び一般廃棄物の処理に関する条例の一部を改正する条例」及び「新宿区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例」は賛否が分かれ、賛成多数で可決しました。

●「公の施設の指定管理者

●今定例会では、議案9件を審査し、8件の報告を受け質疑を行いました。

●子ども未来基金積立金の補正予算や、新宿区立下落合図書館等の指定管理者の指定についてなど、議案5件は全員賛成で可決しました。

●「新宿区教育委員会教育長の給料等及び勤務等に関する条例の一部を改正する条例」などの議案3件は、賛成多数で可決しました。

●「(仮称)下落合そらいる保育園の開設について」など8件の報告を受け、質疑を行いました。

## 子ども未来基金積立金の補正予算や 指定管理者の指定などの議案を可決

文教子ども家庭委員会

●今定例会では、議案9件を審査し、8件の報告を受け質疑を行いました。

●子ども未来基金積立金の補正予算や、新宿区立下落合図書館等の指定管理者の指定についてなど、議案5件は全員賛成で可決しました。

●「新宿区教育委員会教育長の給料等及び勤務等に関する条例の一部を改正する条例」などの議案3件は、賛成多数で可決しました。

●「(仮称)下落合そらいる保育園の開設について」など8件の報告を受け、質疑を行いました。

## 熊本地震の被害状況や対策などについて、 熊本市と福岡市を視察

防災等安全対策特別委員会

●今定例会では、継続審査となっている2件の陳情の審査を行い、いずれも引き続き継続審査としました。

●10月31日、11月2日、熊本市と福岡市を視察しました。熊本市では、熊

●今定例会では、議案1件を審査し、報告を3件受け、質疑を行いました。

●夏目漱石記念施設整備基金への寄附金の積立を計上した「平成28年度新宿区一般会計補正予算(第5号)」は、全員賛成で可決しました。

●10月31日から11月2日に地方都市視察を行い、長野県長野市ではオリンピック

翌日に福岡市民防災センターを視察しました。

●10月18日、東京都防災センターを視察しました。

●11月15日、陸上自衛隊第1師団を視察しました。

●新宿区の担任部隊から災害救助態勢について説明を受け質疑を行った後、災害救助等関連装備品を視察しました。

## 地方都市視察(行財政・議会改革)・ 区議会アンケート実施案を検討

自治・議会・行財政改革等特別委員会

●10月27日、29日に新潟県新潟市と新潟県上越市、上越市市民プラザを視察しました。

●新潟市では、行財政改革への職員満足度調査の活用、税外収入の確保の取組みなどについて視察しました。

●上越市市民プラザでは、PFIを活用した施設整備運営の状況を視察しました。

●今定例会では、来年度予定している区議会アンケートについて、より多くの区民の方々から意見を頂ける様な工夫の検討を行いました。



福岡県 福岡市



新潟県 上越市

## 夏目漱石記念施設整備基金の寄附金積立の 補正予算を審査

オリンピック・パラリンピック・文化観光等特別委員会

●今定例会では、議案1件を審査し、報告を3件受け、質疑を行いました。

●夏目漱石記念施設整備基金への寄附金の積立を計上した「平成28年度新宿区一般会計補正予算(第5号)」は、全員賛成で可決しました。

●10月31日から11月2日に地方都市視察を行い、長野県長野市ではオリンピック



愛知県 名古屋市

開催の取組み及びオリンピック開催後の状況、愛知県名古屋市では観光振興及び観光協会の取組み、愛・

地球博記念公園では万博後の施設活用及び管理状況についての説明を受け質疑を行いました。

## 議員研修会を開催しました

### 『議会BCP』について

11月24日、滋賀県大津市議会事務局議会総務課長、清水克士氏を招いて議員研修会を実施しました。

大規模地震などの非常時における議会や議員の役割、行動方針などを定めた業務継続計画(BCP)について、体験談を交えた具体的な取組みなどの講義を受け、質疑を行いました。



### あとがき

あけましておめでとございませう。

謹んで皆様のご多幸とご健康をお祈り申し上げます。

今年も区議会を身近に感じていただけるよう、読みやすい紙面づくりに努力してまいります。

本紙についてのご意見、ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

編集委員  
下村 治 生  
有馬 としろう  
池田 だいすけ  
豊島 あつし  
川村 のりあき  
三雲 崇 正  
ふじ川 たかし

